

みらいずworksのあゆみ

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 2012年4月 | 任意団体みらいずworks設立 | 2015年4月 | 新潟市協働事業にて、新潟市内3校の中学校の課題解決型キャリア教育授業の企画・実施を行う |
| 5月 | 新潟市西区青山に事務所を開設 | | 佐渡市教育委員会の委託により、市内中学校にて課題解決型職場体験を実施する(～現在) |
| 2013年4月 | 文部科学省委託「復興教育支援事業」にて仙台市内小学校の授業支援を行う | 2016年5月 | 事務所を新潟市西区坂井砂山に移転。有給スタッフが5名になる |
| 12月 | 県内私立高校での年間を通じたキャリア教育の実施(～現在) | | NPO法人設立記念総会・フォーラムを開催 |
| 2014年4月 | 佐渡市の依頼により、市内小学校高学年の
出前キャリア教育授業を開始する(～現在) | 8月 | 特定非営利活動法人みらいずworksとなる |
| | キャリア教育マガジン「みらいずBOOK」
Vol.1を創刊 | 10月 | にいがた教育フューチャーセンター「みらいず」を企画 |
| 8月 | 働く大人に出会う「リアル版しごとトーク」を開催 | 11月 | みらいずTEXT SERIES第1巻「教育ファンリテーション入門」発行 |
| | | 2017年6月 | 第1期みらいずカレッジがスタート |

<みらいずサポーター募集>

みらいずworksのチャレンジを応援・参加して下さる
みらいずサポーターを募集しています。

①みらいずサポーター (賛助会員) になる

●個人会員：年会費 3,000 円 ●団体会員：年会費 30,000 円

②正会員になる

年会費 10,000 円 (個人のみ / 総会時の議決権があります)

特典

- * 研修会、勉強会の参加費割引
- * ニュースレター「わくわくプレス」の年2回送付
- * キャリア教育マガジン「みらいず BOOK」のプレゼント
- * メーリングリストによる情報提供

ご参加いただける方は、住所・氏名・所属・電話番号・Eメールアドレス・ご希望の参加の仕組みをご連絡ください。弊団体担当から折り返しご連絡を差し上げます。

銀行名：第四銀行 小針南支店 口座番号：普通 1339612
銀行振込 口座名義：特定非営利活動法人みらいず works
(トクビ・ミライズワークス)

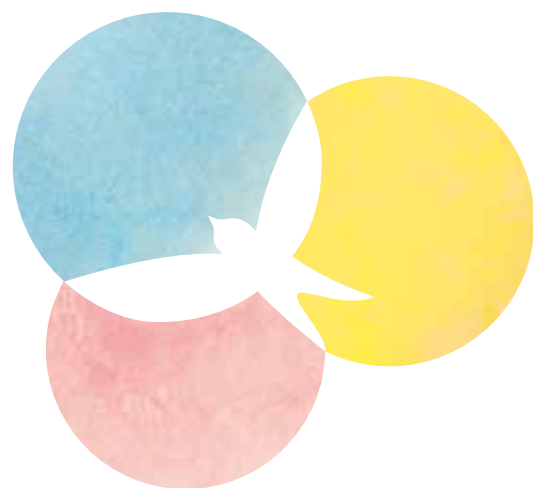
ゆうちょ銀行：11280-37100891
郵便振込 口座名義：トクビ・ミライズワークス



特定非営利活動法人

みらいず
works

〒950-2044 新潟市西区坂井砂山2-18-2
TEL&FAX 025-211-8383
info@miraisworks.com
www.miraisworks.com



みらいず works

未来にふみ出す学びを
子どもたちへ

みらいず
works



活動をしています。

子どもと地域・社会をつなぐ

～と育つために

社会をつくる人

みんながとくとく

自分から自分らしく

明るい希望を掲げ

子どもたちが“未来”に

子どもたちへ

未来に踏み出す学びを



みらいずworksの役割は？

1 社会の中で

「自分軸」と「社会軸」が育つ キャリア教育の推進

人とどうかかわり、社会とつながっていくのかという「社会軸」。何を大事にして、どんな風に生きていきたいかという「自分軸」。この二つの軸を育て、子どもたちが自立して巣立つよう促す「キャリア教育」を目指しています。自分で課題を発見、解決し、他者と協働しながら考える探究型の学習に力を入れています。

例えば…

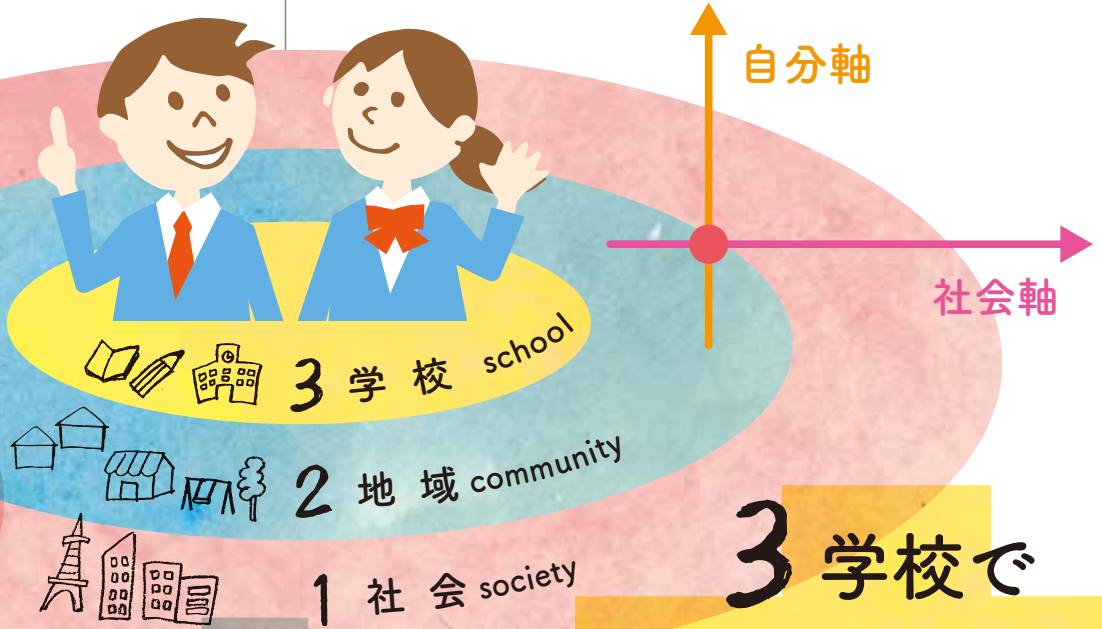


職場体験の充実化

仕事の可能性や働く人の生き方により深くふれられるように、職場体験ガイドラインや地域課題解決型のプログラムを提案しています。

キャリア教育マガジン みらいずBOOKの発行

新潟の身近な大人の生き方やストーリーにせまり、未来へつながる仕事のアレコレを楽しくご紹介しています。



2 地域で

子どもの学びを支える ネットワークの構築

これからの学びは、学校で教科書から学ぶものに加え、社会で生きた地域素材(人やリアルな課題等)から学ぶものへと変わりつつあります。そこで必要になるのは、地域での学びのサポート体制です。子どもたちが主体的に学び、地域・社会の担い手へと育つために、自治組織やNPO、行政等がつながり、学び合う場づくりや啓発活動に取り組んでいます。

例えば…

「みらせん」にいがた 教育フューチャーセンターの企画



教育の未来や子どもを核とした地域創生について語り合う中で、新たなプロジェクトやネットワークを生み出しています。

3 学校で

社会に開かれた 教育課程・学校づくりの支援

変化の激しい社会の中で、学校現場では、思考力・判断力・表現力を育む「主体的・対話的で深い学び」への転換が求められています。さらに地域全体では、未来を担う子どもたちを支える仕組みとして「地域とともにある学校」づくりを目指しています。みらいずworksでは、教員や地域の研修、授業・学校の改革プロジェクトの支援などを行っています。

例えば…



みらいずカレッジの実施

「学びをつくる人こそ、学びつて楽しい!と心底思えるように」、これからの学びを共に考え、深め、つながり、創り出す実践的な学びの場です。

授業改革プロジェクトの運営

「主体的・対話的で深い学び」を学校全体で実現するために、目的や内容を検討したり、スキルを習得する教員研修の運営をサポートしています。



みらいずworksの専門性は？

みらいずworksは学校、地域、社会のどの活動においても、次の3つのスキルを活用していきます。



〈学びのデザイン〉

学びの仕組みやプログラムを設計します

例えば…

地域課題解決型 キャリア教育

地域や企業の課題を探究する活動を通して、課題発見・解決能力や社会参画力などを育むプログラムや仕組みをつくります。



〈コーディネート〉

子どもと社会の教育資源をつなげます

例えば…

みらいずトーク

地域で働く大人や学生の生き方・働き方を聞いた後、自分の未来を考えたり、ゲストと対話する機会をつくります。



〈ファシリテーション〉

一人ひとりの想いが活かされる場をつくります

例えば…

学校と地域が 未来を語る会

先生や地域住民、子どもたち等が共に地域の未来を語り、協働体制や新たなプロジェクトを生み出す場を企画しています。

